

=====

●○● INDEX ●○●

【頼り合える社会づくり通信】 no.4 (2019/3/31)

- ◆フォーラム これからの地域の子育て支援を Re・デザインする
- ◆地域子育て支援士二種要請講座
- ◆2019 年女性への暴力被害者支援 みずらチャリティーバザー
- ◆町田商店街・米軍戦闘機墜落事故から 55 年 4・21 集会
- ◆安倍改憲 NO！オール川崎集会
- ◆カンボジアの現代アンネ～ ポンナレットさん講演会 「19 歳の小学生」
- ◆朗読劇「線量計が鳴る」－ 元・原発技師のモノローグ －

【さまざまな催し】

- ・立脚点を確かめる！「スタートアップ編」受講生募集！！
- ・2019 年度トヨタ NPO カレッジ「カイケツ」講座

【募集】

- ・福祉たすけあい基金助成（12 期）募集
- ・第 39 回緑の都市賞
- ・2019 年度ニッセイ財団 高齢社会助成

=====

◎アリスセンターはこれまでの「らびっとにゆうず」に特集のページを加え、テーマと地域により密着し、共有と交流、発信的なスタイルを持った「頼り合える社会づくり通信」を発行します。ご愛読お願いします。

=====

【頼り合える社会づくり通信】 no.4 (2019/3/31)

=====

- 情報は、このテーマに取り組んでいる神奈川県内や全国規模で活動して団体や活動をリストアップして定期的に情報収集や取材を行い情報発信していきます。
- リストアップの 3 つの視点

1 分断線の現状を明らかにする情報※1

2 地域での関係やつながりを創造（再生）する活動※2、

3 市場経済の原理だけで形成されない新しい働き方

※1 分断線

1) 貧困・所得格差間 2) 受給者間（教育・福祉・介護・保育等） 3) 世代間（若者と高齢者） 4) 地域間（都会と地方） 5) 雇用者間（正規・非正規） 6) 男女（性差） 7) 入居者間（公営住宅） 8) 国籍（国民・移民・外国籍） 9) 政治意識間（政治的急進主義と穏健寛容派） 10) 市民意識間（他者への無関心と他者への関心、信頼と不信感）

※2 地域での関係やつながりを創造（再生）する活動

1) 地域全般・制度全般、2) まちづくり（弱者の視点からの防災・見守り合い・協働の活動、協議会型住民自治組織、元気な参加型地域づくり・シェアリングエコノミー） 3) 居場所づくりの活動（子ども食堂、無料学習塾、プレイパーク、コミュニティカフェ、フードバンク） 4) 高齢者福祉・介護の活動 5) 障がい者福祉（発達障がいや子育て等の孤立化防止活動、パラスポーツ等） 6) 多世代参加型子育ての活動 7) 外国籍市民との共生の活動 8) アート活動（障害者・地域等との協働等） 9) 子ども・若者・女性の支援 10) 様々なネットワークの活動 11) 市民基金の活動 12) 人権・平和の活動 13) 住宅支援の活動 14) 環境・エネルギーの活動 15) マイノリティ支援の活動（LGBT等）

「頼り合える社会づくり通信」

(9) 子ども・若者・女性の支援



フォーラム

これからの地域の子育て支援を Re・デザインする

■日時 4月21日（日）9：45～13：00

■会場 横浜市社会福祉センター4F ホール

■詳細・エントリー>> <https://kokucheese.com/event/index/558002/>

■対象：地域子育て支援拠点・親と子のつどいの広場関係者、保育園・幼稚園・認定こども園関係者、行政機関、ほか関心のある方

■入場無料

市内の地域子育て支援の事業者が合同で、横浜市子ども青少年局、各区役所子ども家庭支援

課の協働のもと、2017年12月、2018年1月、4月 より良い子育て支援を考えるために横浜市で子育てをしている3歳児を持つ皆さまに、地域の子育て施設の利用や地域への関わりについてお聞きするアンケートを行いました。

(アート配布枚数：4,875枚 回収数：3,956枚 回収率：81.1%)

その調査結果の発表を行い、これから子育てのひろばの可能性を考えるフォーラムを地域子育て支援拠点の運営者のネットワーク「よこはま地域子育て支援拠点ネットワーク」が主催して開催いたします。

前半はアンケートの報告、後半は、これからの「ひろば」の可能性と未来をとことん語り合います。

●----- 地域子育て支援士二種要請講座

■日時：2019年6月29日(土) 9:45~17:00 (9:30受付開始)

■場所：横浜情報文化センター7F大会議室(横浜市中区日本大通11番地)

■受講料：9,000円(税込み・事前振込)

■講師：奥山千鶴子(NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事長・認定NPO法人びーのびーの理事長)

■講義内容：1)地域子育て支援拠点事業の全体像の理解、2)利用者の理解、3)地域子育て支援拠点の活動、4)講習等の企画づくり、5)地域資源の連携づくりと促進、6)事例検討

■認定：講義終了時の認定試験合格者に「地域子育て支援士二種」認定証発行

■定員：50名(先着順)

■申込締切：2019年5月8日(水)ただし、定員になり次第締め切り

■持ち物：受講票とテキスト・筆記用具・昼食・飲料

■協力：認定NPO法人びーのびーの

■申込方法：ひろば全協のホームページから事前申込

<http://kosodatehiroba.com/114shienshi.html>

■受講要件あり

■問合せ：NPO法人子育てひろば全国連絡協議会(ひろば全協)

〒222-0037 神奈川県横浜市港北区大倉山1-12-18 F・ラ・ポッシュ303

Tel：045-531-2888/546-9970 Fax：045-512-4971

●----- 2019年女性への暴力被害者支援 みずらチャリティーバザー

毎年、みずらのバザーは多くの方々にご支援をいただいております。

売上げは、女性への暴力被害者支援のため、大切にに使わせていただいています。
お買い得なものもたくさんあるので、お友だちやご近所の方をお誘い合わせて、ぜひお立ち
寄りください。

■日時：2019年5月18日（土）10:30～12:30

■場所：かながわ県民活動サポートセンター1階展示室

■バザー品募集：5月13日（月）まで（送料は負担してください）、食料品（賞味期限内に
限ります）、日用品・雑貨（贈答品など未使用品）、食器（新品又はセットもの）、タオル・
シーツ・石けん・シャンプー（新品）、衣類（新品又はクリーニング済のもの）

■宅配便送り先・問合せ：特定非営利活動法人かながわ女のスペースみずら

〒221-0057 横浜市神奈川区青木町 2-1-613 TEL045-451-3776

(12) 人権・平和の活動

●-----
町田商店街・米軍戦闘機墜落事故から55年 4・21集会

■日時：2019年4月21日（日）14時～

■場所：町田市民文学館ことばらんど大会議室

■講演と映像：「相模原補給廠の歴史とミサイル司令部移駐」

金子豊貴男（第5次厚木基地爆音訴訟団副団長・相模原市議員）

■資料代：500円

■主催：厚木基地爆音防止既成同盟町田支部

■問合せ：080-2093-8162

●-----
安倍改憲NO！オール川崎集会

■日時：2019年4月21日（日）14時から

■場所：川崎市中原平和公園野外音楽堂

■ゲストスピーカー：清水雅彦（日本体育大学教授（憲法学）、戦争をさせない1000人委員
会事務局長代行、九条の会世話人

■主催 安倍改憲NO！オール川崎 代表：川口洋一（学習院女子大学名誉教授）

■連絡先 fu9chan@outlook.com

●-----
カンボジアの現代アンネ～ ポンナレットさん講演会 「19歳の小学生」

1970年代、10歳の女の子がカンボジアで体験した戦争。

その苛酷な環境を生き抜いた少女が、日本へ渡り、小学校で6歳年下の子たちと一緒に学びました。

ポンナレットさんがご自身の体験を語り、平和や教育への想いを届けます。

■講師：久郷ポンナレットさん

■日時：2019年4月13日（土） 14:00～15:30（開場30分前）

■場所：あーすぷらざ5階 映像ホール

■参加費：無料

■対象：小学生以上

■定員：100名（要申込）

■主催：神奈川県立地球市民かながわプラザ

■問合せ：TEL：045-896-2121

E-mail：gakushu●earthplaza.jp（●を@に変更ください）

<http://www.earthplaza.jp/event/ponnarethsantalk20190413/>

(14) 環境・エネルギーの活動

●-----
脚本 出演 中村敦夫 朗読劇 「線量計が鳴る」－ 元・原発技師のモノローグ－

■日時：2019年4月27日（土） 開演14:00（開場13:40）〜 終了16:20頃

■場所：町田市民フォーラム ホール（3階）

東京都町田市原町田4-9-8（サウスフロントタワー町田）

■チケット：2,000円（要申込 184席 全席自由席）

■問合せ・申込み：予約申込み事項：氏名、電話番号、チケット枚数

電話 042-729-2296（町田・生活者ネットワーク事務所 月〜金 10:00
〜17:00）

090-8115-6294（せお 土・日 10:00 〜 18:00）

メール machidashimin@gmail.com

■主催：原発事故を考える町田市民の会

【さまざまな催し】

●-----
連続講座 2019年5月10日、5月24日、6月29日<全3回>

立脚点を確認する！「スタートアップ編」受講生募集！！

<https://www.tvac.or.jp/special/im/startup/>

■開催日時・内容

(1) 第1回「地域とつながる、地域をつなぐ ～コーディネーターの役割～」

日時・会場：平成31年5月10日（金）10：00～17：00 飯田橋セントラルプラザ10
F会議室

講師：山崎美貴子（東京ボランティア市民活動センター所長）

ゲスト：草野由佳さん（中野区社会福祉協議会）、釜島豪顕さん（なぎさ和楽苑）

(2) 第2回「地域をつくる多様な市民 ～地域課題に取り組む、市民セクターの歴史と想
い～」

日時・会場：平成31年5月24日（金）10：00～17：00 飯田橋セントラルプラザ10
F会議室

講師：安藤雄太さん（東京ボランティア・市民活動センターアドバイザー）

ゲスト：市民活動団体の方2名

(3) 第3回「ボランティアコーディネーション力3級検定 直前研修」

日時・会場：平成31年6月29日（土）10：00～18：00 飯田橋セントラルプラザ12
会議室

※研修内容の詳細および申込みは、WEBサイトをご確認の上、お申し込みください。

<https://www.tvac.or.jp/special/im/startup/>

■ 定 員 30名

■ 参加費 16,000円

■ 申込締切 平成31年4月26日（金）※所定の申込書又はWEBサイトよりお申し込み
ください。

■ お問い合わせ先

東京ボランティア・市民活動センター (支援力アップ塾担当)

TEL : 03-3235-1171 FAX : 03-3235-0050 E-

● -----
2019年度トヨタ NPO カレッジ「カイケツ」講座

■第1回 2019年5月13日(月) 13:00-17:00 @新宿三井ビル 29階会議室

・ガイダンス、参加者自己紹介

・「トヨタの問題解決概要」講義 講師 古谷健夫氏(トヨタ自動車株式会社業務品質改善部主査)

■第2回 2019年5月14日(火) 10:00-15:00 @新宿三井ビル 29階会議室

・グループワーク/個別指導 「テーマ(取り組む業務上の課題)の選定」

■第3回 2019年6月13日(木) 13:00-17:00 @新宿三井ビル 29階会議室

・グループワーク/個別指導 「現状把握・目標設定」

■第4回 2019年7月18日(木) 13:00-17:00 @新宿三井ビル 29階会議室

・グループワーク/個別指導「要因解析」

■第5回 2019年8月8日(木) 13:00-17:00 17:30-18:30 @新宿三井ビル 29階会議室

・グループワーク/個別指導「対策立案」

・オフショール講座「広報」

■第6回 2019年11月29日(金) 13:00-17:30 @トヨタ自動車東京本社

・成果発表会

■参加費：無料

■定員：20名(5名×4グループ)

■申込方法：トヨタ財団 HP「カイケツ」ページ申し込みフォームよりお申し込み下さい。

■参加条件：社会課題の解決に取り組むNPO等の公益組織他

■申込締切：4月8日(月)

■開催場所：新宿三井ビル 東京都新宿区西新宿2丁目1-1、トヨタ自動車東京本社 東京都文京区後楽1丁目4-18

■問合せ 公益財団法人トヨタ財団 国内助成グループ

〒163-0437 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル 37階

電話 03-3344-1701 FAX 03-3342-6911

【募集】

●-----
福祉たすけあい基金助成（12期）募集

■募集対象：地域の福祉課題の解決や助け合い活動、またそれらに関連した自発的な文化や活動の普及等のため、「新規事業・活動の立ち上げ」、「既存事業・活動の拡大」、「既存事業・活動の運営維持」、「市民の共感を広げる事業・活動」等

■助成対象経費：広報費、印刷製本費、研修費、設備費、講師謝金、交通費、事業実施に必要なスタッフ人件費、家賃等の運営費（条件有）等

■事業実施期間 2019年9月から2020年8月

■助成額 助成総額 400万円（上限1件100万円）

■募集期間：2019年4月22日（月）から5月24日（金）17：00必着

■募集要項・申請書：財団ホームページからダウンロード

http://lively-citizens-fund.org/about_kikin

■応募方法：財団へ簡易書留で送付又は持参（持参の場合は事前に事務局へ連絡）

■事前説明会・個別相談：応募に際してはどちらかへの参加が必須

（事前説明会）

・4月8日（月）15時 ユニコムプラザさがみはら、ミーティングルーム5
（相模大野駅中央口北デッキ2分）

相模原市南区相模大野3丁目3番722;2

・4月11日（木）15時 かながわ県民センター、603会議室（横浜駅西口3分）
横浜市神奈川区鶴屋町2丁目24-2

・4月12日（金）14時 生活クラブ生協高津センター、3階会議室（宮崎台駅徒歩8分）
川崎市宮前区宮崎2-1-1

・4月15日（月）15時 産業交流プラザ、2会議室（汐入駅 徒歩1分）

横須賀市本町3-27 ベイスクエアよこすか一番館3階

・4月19日（金）15時 小田原市民交流センターUMECO、会議室8（小田原駅徒歩3分）
小田原市栄町1-1-27

（個別相談）

・5月7日（火）～5月16日（木）日曜除く10：00～18：00 要予約

■連絡先：公益財団法人かながわ生き生き市民基金 住所：〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15 パレアナビル 6F TEL：045-620-9044 FAX：045-620-9045 mail: info@lively-citizens-fund.org

■募集内容 ◇緑の市民協働部門

■応募資格：主に市民団体（町内会・自治会等の地縁団体、NPO、学校の教師・児童・PTAの活動、病院の職員等）

■内容：ボランティアを基本とした緑化活動で、地域の社会か環境へ貢献するものとします。

■募集期間：2019年4月1日（月）～6月30日（日）

■主催：公益財団法人都市緑化機構

■応募及び応募要綱等請求先

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-4 田村ビル 2 階

公益財団法人都市緑化機構内「緑の都市賞」係

TEL 03-5216-7191 FAX 03-5216-7195

e-mail : midori.info@urbangreen.or.jp (@を半角にして送信ください)

● 2019年度ニッセイ財団 高齢社会助成

■種類：「共に生きる地域コミュニティづくり」を基本テーマに、「地域チャレンジ活動助成」と「実践的研究助成」（「実践的課題研究助成」、「若手実践的課題研究助成」）の募集を行っております。

■募集概要

(1) 地域福祉チャレンジ活動助成

・助成内容：地域包括ケアシステムの展開、そして深化につながる4つのテーマのいずれかに該当する活動

・助成期間：2019年10月から2年

・助成金：最大400万（1年最大200万）

・助成予定件数：2団体程度

・募集締切：2019年5月31日（金）消印有効

(2) 実践的研究助成（実践的課題研究・若手実践的課題研究）

・助成内容：研究助成対象分野・テーマ（表2）に対する課題を明確にした実践的研究

・助成期間：2019年10月から実践的課題研究は、2年。若手実践的課題研究は、1年

・助成金：実践的課題研究：最大400万（1年最大200万）、若手実践的課題研究：総額約500万

（1件最大100万）

・助成予定件数：実践的課題研究：1件程度、若手実践的課題研究：5件程度

■募集締切：2019年6月15日（土）消印有効助成内容

■助成決定：当財団選考委員会にて選考の上、9月上旬の理事会で決定

■募集要項：申請書、手続：財団ホームページを確認

<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>

■問合せ：〒541-0042 大阪市中央区今橋3丁目1番7号 日生今橋ビル4階

日本生命財団 高齢社会助成 事務局 TEL.06-6204-4013

●-----

※アリスセンターに情報（情報紙や案内チラシ、メール等）を寄せてくれた団体でメールアドレスがわかる団体は、らびっとにゆうずの配信登録をさせていただいております。らびっとにゆうずが不要な場合は、アリスセンター

office@alice-center.jp

までお知らせください。

※郵送でいただいた情報もらびっとにゆうずに掲載

させていただきますが、らびっとにゆうず掲載希望の情報はできるだけメールで送っていただければ助かります。

らびっとにゆうず掲載希望情報送り先

office@alice-center.jp

よろしく申し上げます

●-----

○アリスセンターは、市民と地域社会の自立を目指し、市民がまちづくりの主体となるための実践や政策提言を支援しています。市民活動の情報、NPOの政策提言づくり、NPOや企業、行政の協働などに取り組んでいます。

<http://alice-center.jp/wp/>

=====

◆◆発行◆◆

特定非営利活動法人 まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）

〒231-0001

横浜市中区新港2-2-1 横浜ワールドポーターズ6F NPOスクエア

TEL：045-212-5835（留守番電話です）

E-mail：office@alice-center.jp

発行人：内海宏 担当：菅原敏夫